八方アルペンラインの3つのリフトに乗りこんで安全ベルトを締め、白馬八方尾根の極上の眺めを堪能しましょう。ゴンドラリフト「アダム」、アルペンクワッドリフト、グラートクワッドリフトに乗って30分で、標高1830mの八方池山荘駅に到着します。

日本百名山に属するいくつかの山頂の息をのむ眺めを堪能した後は、さらに足を踏み入れて高山の豊かな緑のなかに入って行きましょう。ここでしか見られない固有種の高山植物や動物がたくさん見られます。

90分の長い上りのトレッキングコースを進んで行くと、標高2060mの透明な八方池に出ます。ここは日本北アルプスの展望台としても知られており、日本や海外の観光客が訪れる人気スポットです。青い空と白馬三山の山並みの3つの山頂が紺碧の水に映る眺めを堪能しながら、池周辺の大きな岩のひとつで休憩しましょう。